

おくちイキイキ!

口腔ケア室のご案内

老年期の患者様の口腔ケアについて

肺炎予防のために入院中は口腔ケアを行います



入院中の肺炎発症は高齢者の患者様では重篤な状態に陥りやすく肺に飲食物や口腔内の汚れなどを誤嚥（ごえん）することにより生じる**誤嚥性肺炎**は当院でも主な死亡の原因となっており、その原因である菌は口腔内に存在する菌が主な原因であることが知られています。

私ども三和中央病院では、肺炎を予防し、また肺炎の発症時には重篤化を防ぐことを目的に、入院中は院内の口腔ケア室にて専門の衛生士が定期的に口腔ケアを行います。

原則口腔ケア室での対応となりますが、移動が難しい場合は病室にて行います。

一旦肺炎になると医療費が上がり病棟業務も繁忙となってしまうため、口腔ケアによる肺炎予防は患者様とご家族、病院の双方にメリットがあります。

食べる働きの改善、誤嚥の予防

口から食べることを継続できるように、入院中に咀嚼（そしゃく）と嚥下（えんげ）の働きの改善に対応します。

腫れや痛み、欠損による咀嚼障害の改善を行い、義歯も定期的に調整を行って誤嚥を予防します。問題がなさそうに見えても、自覚症状が無いまま義歯の不適合によって癌が生じていた例もありますので、**原則入院された全ての方に口腔ケア室を受診していただきます。**

粘膜の痰の汚れなどを誤嚥してしまうことにより肺炎を生じやすいため、**歯が無い方も口腔ケアを行います。**

その他の対応

腫れや痛み、う蝕の治療、義歯の調整・新製等の対応も行っております。

最初に来室された際に、口腔ケアを行うとともに咀嚼機能と嚥下機能の評価を行います。

咀嚼・嚥下機能に問題がある場合や、その他問題がある場合は治療の可否についてご連絡します。予めご家族から義歯の調整や新製その他のご希望がある場合はその旨お伝えください。

（連絡なく治療を進めるということはありませんのでご安心ください）

受診について

- ・口腔ケア室は完全予約制としており、患者様の状態に応じて時間帯と人員を確保しています。
- ・口腔ケアの治療費は一般的な歯科でのクリーニングと同様となっています。保険によって自己負担が変わりますので、詳細をご希望の場合は精神保健福祉士または口腔ケア室まで直接お尋ねください。
- ・お支払いは入院治療費と別になります。詳細は精神保健福祉士より説明します。
- ・不明な点はどうぞお気軽に口腔ケア室までお尋ねください。
- ・精神科、若年者の方でも同様の対応を行っております。若年者の方でも多発う蝕や重度の歯周炎の方が多いため、入院の機会に受診をお願いします。